

Hachioji MAIL NEWS



輸送サービス労組八王子地本



2025.04.25

No.169



2025 年 04 月 18 日開催

八地申
第 18 号

団体交渉

立川統括センター 2 階運輸セクションにおいて 安心して業務が担える職場レイアウトの改善 を求める申し入れ

1. シンクが一箇所しか無い現状は、社員数に対して「必要な設備が整備されている」とは到底言えないこと、八地申第 19 号団体交渉時に会社は「共用設備を管理する」と回答したが、職場では不衛生な状態が散見され、会社回答とは矛盾があることから、シンクの増設と衛生上適切な管理を行うこと。

回答：必要な設備は整備しており、現時点では設備等を回収する計画はない。なお、引き続き、適切な施設管理を行っていくが、流し台等の全社施設使用後は、必要な片付けや清掃を行うよう、今後も指導していく。

組合

会社

2. 社員数に見合った食事スペース・業務スペースを確保すること。増設が出来ない場合は、管理者・企画業務等社員の執務箇所を 3 階企画セクションとすることで食事スペース・業務スペースを確保すること、

回答：必要な設備は整備しており、現時点では設備等を改修する計画はない。

組合

会社

3. 食事等による乗務の中断の際、安心して過ごせるよう、業務スペースと食事スペースを区分すること。また、区分に必要なパーテーション等設備を整備すること（改善別紙資料あり）

回答：必要な設備は整備しており、現時点では設備等を改修する計画はない。

組合

会社



申 19 号
議論経過は
こちらを
ご参照下さい

4 月 18 日に開催した団体交渉の冒頭議論において、昨年 5 月 30 日に開催した申 19 号団体交渉で「確認した事項が履行されていない」ことについて指摘しました。支社は「是正事項がなかったため現場を指導していない。団体交渉の報告は行った」と回答しました。「どのような議論を職場としたのか？」確認するも、「副総括 2 名に伝えた」とだけ回答し、支社として団体交渉を申し入れられた重大性を認識していないと言わざるを得ない状況があらわになった為、項目に入ることなく交渉を中断しました。

団体交渉再開に向けて、地本から支社に経過を明らかにすることを求めています。

**立川運輸分会の要請書に基づき『職場改善』を求め臨みましたが、
団体交渉が形骸化された状況では議論は進められません。**